

1. 講演の内容について感想と意見

・特別支援教育の現状(支援級、通級、支援学校)関連

- ・様々な立場についてお話していただき、わかりやすかったです。特に東京で通級が増加している(支援学級が無い学校があることに驚きです) ことについて、自立活動との関係で納得する部分が多かったです。東京と大阪の違いがおもしろかったです。
- ・新学習指導要領の改訂のポイントをコンパクトに説明していただき、自分でもきちんと新学習指導要領を読まないといけない、実行しなければならないと迫られたと思います。実行します。大阪と東京の実態の差、通級指導学級の通級生の方が圧倒的に多いことには驚きました。通級担当者が学校を巡回していくというシステムのために増えたとのことですが、大阪では自閉症、情緒障がい学級が増加して、1校に6～7学級支援学級があるのが当たり前になっていますが、どちらの方が人件費がかかるのか…知りたいですね。
- ・小学校で働いているが、小学校から中学校、または中学校から特別支援学校と進学に向けてどのように学習していけば良いのかと疑問に思うことがあったので、中学校や特別支援学校のことについてのお話も聞けたので良かったです。また、大阪や関西のことでなく、他の地方の話聞く機会はあまりないので、聞くことができ良かったです。
- ・細かいデータを基にお話しいただきとてもとてもわかりやすかったです。
- ・データがあると、自校での伝達がしやすくありがたいです。
- ・通級の話がここに出てきて興味を持った。通級の自立活動の紹介が興味深く見ました。「そうそう」と思う内容だったので、手探りでやっている自立活動が、一定の子供には合っていると思い、うれしく思いました。
- ・特別支援学級、通級について詳しく教えていただいた。
- ・支援学級、通級による指導の現状について考えさせられることがあった。
- ・自立活動→自己理解の部分、通級紹介ビデオ

通常の学級在籍→通級へのシステムが東京では増えていることに関して素晴らしいと思いました。

- ・支援学級在籍する体制のみ(通級は他校にあり1学級のみ)なので多様に考えていけるようになってほしいと考えています。
- ・どこが変わったのかどのように支援していくべきなのかが分かってきた。また、自分のスキル up が大切なことがよく分かった。支援の必要な子がいることが知られてきたことや、校長の意識などが数字で示されたことは分かりやすかった。
- ・特別支援教育の歴史から現業のうつりかわりが分かりとても興味深かったです。
- ・東京での取り組みも聞けたのが新鮮でした。
- ・実際に取り組んでこられたことをたくさんお話しいただけて、とても分かりやすかったです。以前は通級を担当していたので特に通級について詳しくお話していただいたことが嬉しかったです。なかなか進まない大阪の通級(進んでいるところもありますが)もっと進んでほしいと思います。
- ・特別支援クラスに入級者が増えている→親からの期待 (よく理解できます)
- ・主任の先生が50%5年未満も納得します。

・学習指導要領改訂のポイント関連

- ・新学習指導要領の特別支援に関わる部分について知りたくて参加させていただきました。改定のポイントでお話頂いたように、総則での扱いをとってみても、かなり明確な表記に変わっていることがわかりました。また、配慮の例も、障がい別でなく困難さで分けるようになっていることで、より具体的なイメージができると思いました。特別支援学校の小学部の学習指導要領もより小学校との連携性を考慮したものになっているのもわかりました。自立活動やカリキュラムマネジメントについても分かりやすくまとめていただいていたので勉強になりました。長く特別支援とも関わってきているのですが、改めて学習指導要領にかえてみることの大切さが

わかりました。ありがとうございました。

- ・新学習指導要領の最先端のお話を聴くことができ、大変勉強になりました。ありがとうございました。ぜひ校内でも今日のお話をもとに、伝達講習ができたと思います。
- ・新学習指導要領の改訂ポイントがわかり、個別の指導計画を立てる時に、より具体的に支援方法を考えることができると思いました。通級では学習の補充をするところではないということを初めて知りました。支援学級と通級との違いがあまり分かりませんが、東京での通級の活動の様子がよくわかりました。大阪でも東京のように分かりやすい線引きが必要だと思いました。
- ・人手が足りない場合、地域を探してみるということを考えてみようと思いました。
- ・一度、よく改定のところを、まず読んでいくところからかと思いました。
- ・新しい学習指導要領では、これまでのものとどんな風が変わったのかがわかった。指導要領にそんなに具体的に書いてあるとは知らず、びっくりした。良い機会であった。
- ・新指導要領について詳しく教えていただきよくわかりました。
- ・広い視点で説明していただきありがたかったです。
- ・新学習指導要領の改訂のポイントが本当にわかりやすかったです。
- ・指導要領の改訂に合わせて、カリキュラムマネジメントを紹介されてが、指導計画や工夫を2学期からもう一度見直そうと思いました。

新要領に係る支援教育の基本的な話をこの時期に伺えて良かったです。

- ・指導要領の小学校—支援学級のつながりについて詳しくわかりました。
- ・指導要領の読み方、カリキュラムマネジメントのポイントもわかりやすく教えてくださり、ありがとうございました。
- ・新指導要領のポイント分かりやすく、またもっと読み込みたいとおもわせる講演内容でした。
- ・支援学級指導計画作成時のポイントもよくわかり作成の労力が逆に少し減らされるのではと思いました。障がいのある人を助けた事があるというのは数的に少ないとは思いませんでした。そもそも、やはりまだ身近に障がい者がおらず、町でも見かける人は自立していて係員さん等に上手に手伝ってもらったり一人ですすい動いていたりするので助けを必要とされる人が少ない。けれど、自立して外に出る人が増えたのはうれしく思います。

- ・学習指導要領の変更点を理解できた。
- ・新の指導要領についてふかくきくことができ良かったです。
- ・新学習指導要領の改訂のポイントを取り上げて、詳しく説明して下さり分かりやすかったです。
- ・新学習指導要領について、連続性の大切さや様々な変更点を具体的に聞かせていただいてありがたかった。まず読み込んで、私たちが内容を理解することが大切だと思った。
- ・新学習指導要領のポイントをかいつまんで解説して下さったので要点を抑えることができたと思います。
- ・新学習指導要領の解説のところはしっかり読むべきところであり、改めて勉強しなければと思いました。2学期からの授業に役立てたいと思います。ありがとうございました。
- ・カリキュラムマネジメントなども共感できる内容でした。今、放課後デイサービスなどとの連携もタイムリーに考えていかなければいけないと思いました。
- ・今まで行ってきた生活単元学習はどのように考えたらいいのか、今までと同じように続けていいのか、教科として行うべきなのか。カリキュラムマネジメントと生活単元学習の違いはどこなのか教えてほしい。
- ・新学習指導要領の変更点を明確に解説していただけたのでこの夏休みを利用して、再度学習していけることができるので今回の山中先生のお話はとても有意義でした。ありがとうございました。
- ・今日はお話をしていただきありがとうございました。テーマの「新学習指導要領のポイント」については改訂されたポイントについて語られただけで少し物足りなく感じました。残りの時間で語って下さった通級教室で

の自立活動のビデオや特別支援コーディネーターの役割についてはよくわかりました。

- ・新学習指導要領の変更点を明確に解説して頂けたので、この夏休みを利用して再度学習していくことができるので今回の山中先生のお話はとても有意義でした。ありがとうございます。
- ・改訂後も、じっくりと学習指導要領を見ていなかったという反省を含め、今日の講演でわかりやすく中心的な視点でお話していただいたのでとても勉強になりました。通常学級の先生たちに呼びかけたいと思います。それから、大阪府内でも違う学校現場ですが、東京の現状を聞いたこともすごくよかったです。本当にありがとうございました。
- ・貴重な話をありがとうございました。ポイントを分かりやすく説明していただき、よくわかりました。通級指導教室の紹介ビデオもよかったです。個別の指導計画の作成は必要だということはわかるのですが、教員の業務量をなんとかできないものかと思う日々です。
- ・新学習指導要領を、一通り目を通しましたが、解説もじっくりと読まなければと感じました。分かりやすくお話していただいたので、すっと頭にはいつてきました。学校に持ち帰って2学期からの指導に生かしていきます。
- ・新学習指導要領についてまだまだ学習が足りていないので、もっとしっかり勉強しないといけないと感じました。
- ・とてもよかったです。今後実践できる内容が多かったです。
- ・新学習指導要領のポイントがよく理解できました。大変分かりやすかったです。
- ・学習指導要領もじっくり読みなおすことが大切だとすごく思いました。配慮のヒントが結構ある。困難さに分けられているので、子どものことをしっかりとみていくことにつながるなと思いました。また、自主活動の意味も考える機会になり、とても今後の参考になりました。
- ・自立活動など新学習指導要領の改訂でより支援教育の重点が多くなったと思います。ただ、現状として管理職がどこまで支援教育を理解しているのか、市の方針として支援教育の在り方に各地域での温度差があると感じています。
- ・新学習指導要領についてよくわかりました。膨大な量を読むのを…という段階ですが、教科の先生に広めていくいい機会になりました。ありがとうございました。
- ・今日はありがとうございました。わかりやすく、考え方を伝えていただけて勉強になりました。
- ・新学習指導要領を現行と比較して、どうなったかを分かりやすく説明していただき、ありがとうございました。自立活動についても改めて見直してみようと思いました。夏季休業期間もまだまだありますので、自主勉強にもじっくり力を注ぎたいと思える講演でした。
- ・新学習指導要領のついて学びたいと思っているのに市内ではそうした研修の機会がなくて、今日の研修に申し込みさせてもらいました。参考になるお話でよかったです。
- ・小学校の教員をしています。支援学級とはいえ、私の学級は情緒障がいの子が大半で、学年相応の学習保障が必要です。指導要領のお話を聞き、新学習指導要領では、より通常学級との連続性があることが分かりました。
- ・旬の話題でよかったですと思います。理解度が増加向上したので勉強になりました。今後の教育実践の参考にしたいと思います。
- ・新学習指導要領についてほとんど読むことができなかったので解説をしていただいて、この夏休み中に頑張っ勉強するぞと思えるようになりました。
- ・各教科における障がいに応じた指導上の工夫について「困難さの状態」に対する指導上の工夫の意図や手立てが書かれていることがわかった。特別支援教育の新学習指導要領をしっかり読んでいないので購入してしっかり読んで、子どものニーズに合った指導をしていこうと思いました。
- ・アンケートの内容については、大阪府下のデータも意識する必要を感じました。
新学習指導要領の改訂ポイントやカリキュラムマネジメントなど、大変わかりやすく実りある内容でよかつ

たです。

- ・現在、必要な内容を的確にお話ししていただき大変有意義でした。
- ・大変勉強になりました。現在、支援学級担任3年目でコーディネーターをしております。この3年間教室内の配置を変えたり、個々の時間割を作ったりと色々チャレンジしております。新学習指導要領をしっかりと読み込まないといけないと思いました。私の市は小さいですが、自立活動をやっているのか本校だけです。他の学校は保護者から「勉強させてくれ」との要望が多いそうです。本校では、そういう事もなく1人1時間(週)は自立活動やSST(必要のある子)もしています。これからも生徒に合った自立活動を取り入れたいと思いました。個々に応じた教材も見つけていきたいと思います。
- ・学習指導要領を読み返すことは普段あまりないのですが、このような機会に丁寧に説明していただき、内容を深く学べました。ときどき読み返すことも必要だと思いました。
- ・新学習指導要領と照らし合わせて、今受け持っている学級の児童を思い浮かべながら話を聞かせていただきました。改めて考えさせられたところもあれば、新たな発見もありました。2学期からは、今日学んだことを意識して、子供たちにとってより良い方向で、良いように少しでもかわった指導が出来るよう励んでいきたいと思いました。私自身も、「障害のある人」「障害」について見直すことができました。ありがとうございました。
- ・新学習指導要領について、特別支援教育に関わる点を詳細にお話ししていただきとても分かりやすく聴かせていただきました。また、合理的配慮についても子供たちにとってより良いものを、保護者や本人と一緒に考える必要があると思いました。障害者理解教育を進めていくことも当事者の思いや手記を通して取り組んでいきたいと思いました。
- ・とても分かりやすくありがとうございました。
- ・通常クラスの先生と授業内での生徒への工夫の仕方で意見が合わない時があり、「支援クラス」にぬいて欲しい。」と言われる時があります。今回の改訂でより詳しく打ち合わせができるようになるのでありがたいです。
- ・カリキュラムマネジメント…個別の教育計画、支援計画に対してよく理解できました。
- ・現行と新指導要領が並記されていてみやすかったです。
- ・指導要領について現行と改訂版との違いを確認することができて良かったです。
- ・子どもたちへの具体的な手立てもはっきり明記されていることを知り、日々考えながら勉強しながら取り組んでいきたいと思いました。どの子にとっても分かりやすい授業はもちろんですが、教師側の指導体制もはっきりしていないといけないことにも気づきました。
- ・新学習指導要領の改訂のポイントを分かりやすく的確に教えてくださったので、とても為になりました。今私が勤務している中学校では、通級指導があまり周知されていないため、一人もいません。今回東京の小学校では、通級の先生が各校を回っていると聞き、大阪でも全ての学校でそのようになればいいなと感じました。
- ・多岐にわたる話を、シンプルに教えていただきました。今まで行ってきた生活単元学習はどのように考えたらいいのか。今までと同じように続けていいのか、教科として行うべきなのか。カリキュラムマネジメントと生活単元学習の違いはどこなのか教えてほしい。

・その他

- ・あまりよく理解できなかったこと、知らなかったことをたくさん教えていただきました。支援学級担任、まだ2年目です。これからますます勉強していかなければならないと思いました。本当に濃い内容のお話をありがとうございました。
- ・紹介していただいた本ぜひ読んでみたいと思います。勉強になりました。
- ・とても分かりやすかったです。今後の課題の大枠がつかめました。
- ・多岐にわたる話をシンプルに教えていただきました。
- ・初めて通級担当と特別支援コーディネーターをすることになり、手探りで授業を行っています。本日の講演を聞かせていただき少しイメージが広がりました。ありがとうございました。
- ・とても内容の濃い時間でした。先生のあたたかい話し方がとてもほっとしました。
- ・手探りで支援を今までは行ってきましたが、今回の研修で支援の在り方が少し見えたように思います。
- ・自立のビデオが具体的でとても分かりやすかったです。「ひゃくぶんはいっけんにしかず。」でした。
- ・話していただいた支援の内容について、平素から取り組んでいることが多かったことで、新たに取り組む事が多くなく、同じ様に取り組んでいけば良いということが確認できて安心しました。

2. この研修会の運営全体についてのご意見

・改善への提言

- ・メールでの受付、参加証の配布など、細かいご配慮ありがとうございました。大変いい内容だったので、申し込みの段階でそれが伝わるともっとたくさんの申し込みがあったのではと思います。
- ・特にありません。スムーズでした。(ただし、毎年この大支研の研修会の案内はされていませので(おそらく自分のところまで届いていない。)、周知が徹底されるとありがたく思います。)
- ・事前申し込み制なので当日受付はすべきでないと思います。受付にも受付開始時間を指示すべきだと思います。案内で周知されていたが皆、確認が不十分なのでそこを明確にしてほしいです。
- ・2次案内がなかなかHPで見れなくてハラハラしました。忙しいのかなと思いましたがお電話させていただきました。
- ・希望者が全員参加出来るように会場を大きな場所で何回か実施してほしいです。聞きたくても聞けなかったと思います。
- ・照明の調査(公演中)は事前に確認して頂ければと思います。始めの方、目がチカチカしてしんどかったので…。
- ・受付が20分前は遅いと思います。
- ・電気が暗くて、見にくかったです。
- ・資料(プリント)が見にくかったです。
- ・人数が限られているので、いつから申し込み可能か何度もHPで確認しました。早めに案内があると助かります。

・肯定的なご意見

- ・ご苦勞様でした。スムーズな運営だったと思います。
- ・有意義な研修をありがとうございました。
- ・申し込み整理番号の印刷用紙を忘れてしまったのですが、優しく対応して下さり助かりました。
- ・この通りでいいと思います。
- ・現行でいいと思います。
- ・問題なく進められました。

- ・大変スムーズでした。
- ・申し込みに対する返信が迅速でした。
- ・特に気になることはありませんでした。
- ・申し込んですぐに確認メールが届き、すぐにスムーズに申し込みが完了できて安心しました。
- ・ご苦労様でした。スムーズな運営だったと思います。
参加の申し込みで自分ができたと思っていて登録できていなかったこともありましたが再度確認していきます。本日参加できて良かったです。ご配慮ありがとうございました。
- ・夏季休業中の自分自身の動静がきまるのが7月に入ってからだったので今回追加募集案内があつてよかったです。
- ・HPで質問させていただいたこともすぐにお返事をいただき、ありがとうございました。
- ・特に不都合は感じませんでした。役員の先生方ありがとうございました。
- ・よかったです。HP等とても分かりやすかったです。
- ・申し込みがわりと簡単なのがいいですね。
- ・毎年、大支研の研修を楽しみにしております。運営、暑い中をありがとうございました。参加の申し込みの返信もすぐに頂き、お忙しい中感謝です。
- ・よかったです、ありがとうございました。
- ・初めて大支研に参加させて頂きました。メールで申し込みましたが、その方が本気で学びたいと思う人が集まると思います。

3. 大支研として、これからどのような研修会や講演会を行えばよいでしょうか。

・障がいについて

- ・愛着障がいについての講演があれば参加したいです。
- ・障がい理解教育。
- ・障がいを持った児童を通級学級に位置づける取組み。
- ・発達障害と愛着障がいの類似点と相違点から考える指導支援の在り方について。
- ・「二次的な障がい（ストレスの蓄積、自信の喪失、意欲の減退など）について、どう理解し、どうアプローチすればよいのか」

・キャリア教育・進路・社会福祉

- ・進路に関する研修。
- ・就職に関する研修。
- ・キャリア教育について、具体的な実践例も交えたものを。
- ・障害者就労施設の見学を行いたい（特例子会社など）
- ・時宜にかなう内容でありがたく思います。
- ・施設見学 障がい者が働く企業
- ・児相や子相の方からのお話

・個別の支援計画・指導計画、評価

- ・支援・配慮を行うためには担当者のスキルが大切なので、具体的な個別の指導計画の立て方を教えてほしい〔将来の就職（自立）を見据えて〕
- ・子どもの困難さに対して目標の設定の仕方、指導方法、評価の仕方をどのようにしていくか Plan. Do. Check. Action の具体例を挙げて説明してほしい。
- ・個別の教育支援計画、指導計画作成と活用について。主体的・対話的で深い学びを実践する特別支援教育について。自主活動の実践報告。
- ・個別の教育支援計画、指導計画の取り扱いであるとか、自立活動の実践や支援学級の具体的な実践など今後自分の思い込みをリセットできるような研修や講演を希望します。
- ・個別の教育支援計画、指導計画の取り扱いであるとか、自立活動の実践、支援学級の具体的な実践など、今後支援学校を担当される若い世代の先生方に伝えていけるように自分の思い込みをリセットできるような研修や講演会を希望します。
- ・評価のつけ方について。

・自立活動・教科等、具体的な授業、実践について

- ・各教科別・自主活動の指導のポイント。
- ・学校で実践できる内容をお願いします。ありがとうございました。
- ・自立活動の具体的な取り組みや支援教育の授業づくりなど、紹介して頂けると嬉しいです。
- ・教育内容の創意工夫を図れるような内容で企画して頂ければありがたいです。
- ・今日は大変勉強になりましたが経験のない先生方が多い現実があるので、いろいろな事例に応じた対応の仕方等。
- ・困った時の対応方法や経験談など…できませんか？
- ・今回同様、特別支援学級や通級でどのようなことをしていけばいいのか。実践例を交えながら講演して頂ければと思います。あと、ワークショップなどあれば、手持無沙汰も無くなりいいのでは？とも感じました。
- ・中学校、小学校と分けて具体的な自立活動の実践成功例や教科指導の成功例を教えていただける現場の先生のお話をお願いします。

- ・何年も前から、タブレットが導入されている学校も多くあると思いますが、特別支援におけるタブレットの活用の実例が知りたい。
- ・現場の職員が聞きたいと思う内容。(すぐに現場に活かせる内容)

・その他

- ・昨年の福島先生のお話がとても良かったので再度お聞きしたい。
- ・夏期は一日研がありがたいです。
- ・いろいろな組織（公益財団法人など。例えば“大阪特別支援教育振興会”など）があり、また、全国自立活動研究会などが新学習指導要領の説明会を開催しており、更に府立特別支援学校が主催する夏期研修会においても、それぞれで同じ内容の講座・講演をされていますが、それら組織の横の連絡はされていないのでしょうか？教育関係者の方は同じような事をやっている組織間の連携協力はされないのでしょうか？
- ・大支研のイメージは ICT と、昔は医ケアだったので、今日の研修は自分の不勉強はよくわかりました。どうして、今まで大支研の研修に参加しなかったのかともったいないなと思いました。
- ・「インクルーシブ教育システム」から「インクルーシブ教育」への見通しとしてはどうなのか又、このことについての意味など考えていきたいのですが...

てほしいと思っています。

- ・新要領のポイントはまだまだ不安なので、また研修を行って欲しいです。

・